

# 持続可能なエネルギー社会を目指して

## 水素エネルギー協会・水素エネルギー利用開発研究会 合同講演会

日時 平成24年3月9日(金) 13:00~17:40

場所 広島市西区民文化センター 2階ホール(広島市西区横川新町6-1)

参加費 ・水素エネルギー利用開発研究会会員:無料(当日入会(年会費無料)の場合も無料)  
・水素エネルギー協会(HESS)会員:無料(H24年度より新入会(年会費有料)の場合も無料)  
※どちらへも入会されない場合:¥5,000(資料代含む。税込)。

### 太陽エネルギーによる水からの 水素生成用光触媒開発の現状

東京大学 大学院 工学系研究科  
教授

堂免 一成 氏

最近、太陽エネルギーを貯蔵・輸送可能なエネルギーいわゆるソーラー・フューエルに変換する研究が世界的に活発に行なわれている。光触媒を用いる水からの水素生成を中心に、当該分野の最近の展開について講演する。

### NH<sub>3</sub>を用いた水素輸送

広島大学 先進機能物質研究センター  
センター長・教授

小島 由継 氏

NH<sub>3</sub>は18mass%もの水素量を有し、水素化物の中では著しく大きな値を示す。ところが、水素燃料自動車、水素自動車への水素輸送媒体として、NH<sub>3</sub>を使う可能性は一部検討されたが、一般的には考えられてこなかった。NH<sub>3</sub>が水素エネルギー社会で利用される可能性について講演する。

### エネルギー需給の現状と 長期展望

東京大学 大学院 工学系研究科 原子力国際専攻  
助教

小宮山 涼一 氏

2011年に発生した福島第一原発の事故が、原子力発電の将来に大きな不安をもたらすなど、世界のエネルギー情勢や原子力の行方の不確実性が高まりつつある。昨今のエネルギー情勢を踏まえて、日本と世界のエネルギー需給の現状と展望、ならびに、新たなエネルギー資源や技術の可能性について講演する。

### 高効率エンジンSKYACTIV

マツダ株式会社

執行役員 パワートレイン開発本部長 人見 光夫 氏

SKYACTIVガソリンとディーゼルエンジンのブレークスルーポイントと達成レベルを紹介し、内燃機関は今後どういう方向へ進むべきか、またどの程度改善可能かを示し今後の電動化などに対する内燃機関のあるべき姿などについて講演する。

交流会 18:00~(会費:5,000円)

主催 水素エネルギー利用開発研究会(広島大学、中国経済産業局、広島市)  
一般社団法人 水素エネルギー協会 HESS

協賛 独立行政法人科学技術振興機構JSTイノベーションプラザ広島、中国経済連合会、  
公益財団法人ちゅうごく産業創造センター、社団法人中国地域ニュービジネス協議会

申込・連絡先 水素エネルギー協会 会員の方は、水素エネルギー協会へお申込みください。  
広島市立大学 社会連携センター プロジェクト研究推進室 担当:田村、矢島  
(水素エネルギー利用開発研究会 事務局)

広島市中区千田町三丁目8番24号(広島市工業技術センター内)

電話:082-247-0263 ファックス:082-247-9753

メール:tamura@office.hiroshima-cu.ac.jp(@は半角文字にしてください)